

令和7年度 第1回長寿社会開発センター研究セミナー〈オンデマンド配信〉 のご案内

この度、長寿社会開発センターでは、「精神疾患」をメインテーマに、毎年、好評を博しております植田 俊幸氏によるセミナー（第3弾！）を実施（YouTube/オンデマンド配信）することといたしました。

受講を希望される方は、以下をご確認のうえお申し込みください。

テ ー マ：「統合失調症、発達障害、パーソナリティ障害という診断のある利用者の支援…診断名や見かけの症状にまどわされない対応」【約90分/予定】

講 師：植田 俊幸氏（鳥取県立厚生病院・精神保健福祉センター 医長）

講師紹介：

1991年に鳥取大学医学部を卒業し、鳥取大学医学部附属病院精神科、島根県の公立雲南総合病院、てんかん専門病院である静岡てんかん・神経医療センターを経て、2006年から鳥取県立精神保健福祉センターに勤務。2010年から、総合病院である県立厚生病院精神科を兼務して緩和ケアと認知症ケアにも関わり、国立病院機構鳥取医療センターでの長期入院者の退院と地域定着も支援している。

中央法規出版の雑誌「ケアマネジャー」に「精神疾患のある人へのかかわり方」を連載（2023年4月～2025年3月）、2025年2月に「図解でわかる心理療法」を刊行。

研修目的・研修概要：

厚生労働省の「患者調査」によると、精神疾患のある総患者数は令和2（2020）年に約615万人、外来患者数約586万人にもなっています。

外来患者数を年代別にみると75歳以上が約136万人で最も多く、65歳以上でみるとその数は205万人にもものぼります（令和6年版「厚生労働白書」より）。

今回、長寿社会開発センターでは、植田俊幸氏による「精神疾患」をメインテーマとした第3弾セミナーとして、前回（令和6年度）のセミナーで更に深く学びたい・知りたいという受講者からの意見が多かった、統合失調症、発達障害、パーソナリティ障害に焦点をあて、医学的基礎知識のほか、具体的な対応方法を学びます。

受講対象者：

- ・ 居宅介護支援事業所に勤務している方
- ・ 地域包括支援センターに勤務している方
- ・ 在宅サービス事業所に勤務している方
- ・ 基幹相談支援センターに勤務している方
- ・ 都道府県・市区町村職員
- ・ その他本テーマに興味・関心のある方

受講料：無料

実施方法：オンデマンド配信（YouTube による限定公開。期間中何度でも視聴可能）

配信期間：令和7年6月10日（火）午前中～7月11日（金）17時迄

申込期間・申込方法：

- ・申込期間は、令和7年5月1日（木）10時～6月2日（月）17時迄です。長寿社会開発センターのホームページまたはQRコードにアクセスし、お申し込みください。

URL：<https://nenrin.or.jp/research/symposium.html>



- ・お申し込みの際はメールアドレスが必要です。
（※送信するメールにPDFを添付する場合があります。添付メールが受信可能なメールアドレスでお申し込みください。）
- ・お申し込みの際は、メールアドレスに誤りがないか必ずご確認ください。
- ・事業所内で受講（視聴）を希望する方が複数いる場合は、それぞれ（各自）でのお申し込みが必要です（同じメールアドレスでのお申し込みは可能です）。
- ・お一人のお申し込みで複数人が受講することはご遠慮ください。
- ・お申し込み後の自動返信メールはありません。
- ・視聴URL等は、令和7年6月10日（火）午前中にメールでご案内します。午後になってもメールが届かない場合は、事務局迄ご連絡ください。

注意事項：

- ・申込者以外の第三者への視聴（受講）URLや研修資料等の転送・共有等を固く禁じます。
- ・動画視聴（受講）にあたって必要となるパソコン等の端末、インターネット回線等必要な設備は受講者ご自身でご準備ください。
- ・データ通信にかかる費用は、受講者負担となります。
- ・本セミナーの録画・録音、撮影（スクリーンショット含む）は固くお断りします。
- ・本セミナー内容の盗用やSNSへの投稿が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処いたします。
- ・動作環境の確認・詳細についてのお問い合わせには、対応いたしかねます。
- ・受講証明書や修了証等の発行はございません。

主催・問い合わせ先：

一般財団法人 長寿社会開発センター 調査研究開発部（田中・古里（ふるさと））
〒105-8446 東京都港区西新橋3-3-1 KDX 西新橋ビル6階
TEL：03-5470-6767 FAX：03-5470-6763 E-mail：kenkyuu2@nenrin.or.jp
